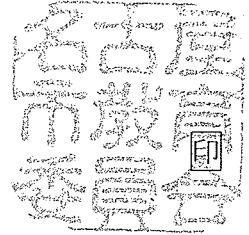


行政文書一部公開決定通知書

29教指第520-2号
平成30年3月30日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

名古屋市教育委員会



平成30年3月16日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第1項の規定により、次のとおりその一部を公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	決裁（質問回答） 決裁（追加質問回答） メール（回答） メール（追加質問回答） （いずれも請求にかかるもの）	
行政文書の公開の日時及び場所	日時	平成30年 4月 3日 午前 4時 10分
	場所	市民情報センター（市役所西庁舎1階）
行政文書の公開の方法	1 閲覧 ② 写しの交付 3 視聴	
行政文書の一部を公開しない理由	名古屋市情報公開条例第7条第1項第3号及び第5号に該当当該行政文書に記載された本市及び文部科学省の担当職員の氏名及び役職名の一部については、公表することにより当該職員らが特定され、その生命・身体の保護に支障があるほか、本市及び文部科学省の行政運営に支障が生ずるおそれがあるため、非公開とします。また、当該職員らの個人メールアドレスについては、公表することにより当該職員らの業務の遂行に支障が生ずるおそれがあるため、非公開とします。	
備考	<決定を行った所管課・公所> 教育委員会事務局学校教育部指導室 TEL 052-972-3236	

- この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して6箇月以内に、名古屋市を被告として（教育委員会が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6箇月以内であっても、処分又は裁決の日から1年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。

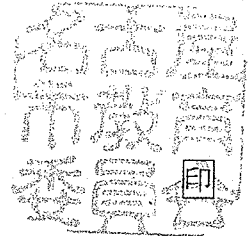
第4号様式（第4条関係）

行政文書非公開決定通知書

29教指第520号
平成30年3月30日

名古屋市民オンブズマン
代表 滝田 誠一 様

名古屋市教育委員会



平成30年3月16日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第2項の規定により、次のとおり公開しないことと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	2018/2/16 八王子中学校の総合学習講演に関し、文部科学省からの電話対応記録
公開しない理由	請求にかかる文書については、作成または取得しておらず存在しないため、非公開とする。
備考	<決定を行った所管課・公所> 教育委員会事務局学校教育部指導室 Tel.052-972-3236

- 1 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して6箇月以内に、名古屋市を被告として（教育委員会が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6箇月以内であっても、処分又は裁決の日から1年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。






注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。
※ 日時の変更、その他は市民情報センターへお問い合わせください。

TEL:052-972-3152（直通） FAX:052-972-4127

供覧・決裁

平成30年9月5日

3/1付 文科省からの
八王子中学期におい
実施された全校一斉
総合公開授業に
ついでの質問の回答
を送付してよろし
いか。

室長	首席	森義主幹	山田主幹	片岡主幹	加賀主任	久木田主任	松山主任
		/	/	/		/	
後藤主任	山口主任	菊地係長	石田主査	南主査			
	/	/	/	/			

(最終: )

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2018年3月1日木曜日 18:05
宛先: [REDACTED]
件名: 【質問】名古屋市立八王子中学校での総合的な学習の時間について（前川喜平氏の講演の授業）
添付ファイル: 名古屋市教委質問（送付）.zip

名古屋市教育委員会 学教教育部指導室 [REDACTED] 指導主事 様

お世話になっております。
文部科学省教育課程課の [REDACTED] と申します。

先ほどお電話させていただきましたが、去る2月16日に八王子中学校におきまして実施されました総合的な学習の時間の公開授業に関し、事実関係等をご教示頂きたく、添付の質問をお送りさせていただきます。

つきましてはご多忙の所恐れ入りますが、3月5日（月）18時までにご回答頂きますよう、ご検討をお願いいたします。

[REDACTED] 拝

[REDACTED]
文部科学省初等中等教育局教育課程課課長補佐

TEL : 03-5253-4111 (内線 2898)

03-6734-2903 (直通)

Fax : 03-6734-3734

E-mail : [REDACTED]

本年2月16日に名古屋市立八王子中学校において実施された
「全校一斉総合」公開授業についての質問

去る2月16日に八王子中学校の総合的な学習の時間において、前川喜平氏を講師とした授業が行われたと中日新聞に報じられております。このことに関し下記の質問について、平成30年3月5日(月)18時まで書面にてご回答願います。なお、ご回答を踏まえ、再度書面にて又は直接ご確認をさせて頂く可能性がございますので、ご承知おきください。

記

1. 八王子中学校における総合的な学習の時間では、全体計画における全体テーマを「様々な人の生き方を学び、自分の生き方を考える」と設定されていますが、今回の前川氏の講演による授業は、同氏のどのような生き方を学ぶことをねらいとし、また生徒はどのような生き方を考えていくことをねらいとして実施されたのか具体的かつ詳細にご教示ください。
特に、総合的な学習の時間は、各学年ごとにそれぞれの取組を行っているにも関わらず、この授業は3学年一斉に行っていますが、各学年ごとに同氏を招いたねらいは何か、具体的にご教示ください。
2. 今回の前川氏の講演による授業を行った主たる目的は何だったのか。生徒達に何を伝えたかったのか。そしてこれはどのように達成されたのかご教示ください。
3. 前川氏は、文部科学事務次官という教育行政の事務の最高責任者としての立場にいましたが、いわゆる国家公務員の天下り問題により辞職し、停職相当とされた経緯があります。また、報道などにより文部科学事務次官在任中にいわゆる出会い系バーの店を利用し、そこで知り合った女性と食事をしたり、時に金銭を供与したりしていたことなどが公になっています。
こうした背景がある同氏について、道徳教育が行われる学校の場に、また教育課程に位置づけられた授業において、どのような判断で依頼されたのか具体的かつ詳細にご教示ください。
4. 一般的に、ある方の生き方に学ぶことをねらいとする場合、その方のそれぞれの生き方などを詳しく説明した上で授業に臨むことになると思われ

が、今回の前川氏の授業に当たって、同氏の「2」に掲げたような経緯について、生徒に予め（あるいは事後に）説明をした上で授業に臨んだのでしょうか。その場合、具体的にはどの程度の経緯を説明されたのでしょうか、具体的かつ詳細にご教示ください。

5. 今回の総合的な学習の時間における前川氏の講演を「全校一斉総合」として、保護者やマスコミ等にも開いた公開授業としたと承知していますが、一般的に、同校では総合的な学習の時間の授業をこのような形で公開されるのでしょうか。また、今回公開したねらいや意図は何でしょうか。具体的かつ詳細にご教示ください。

6. 「様々な人の生き方を学」ぶ観点から、同校の総合的な学習の時間において、前川氏以外にも色々な方から話を聞く機会があったと思われませんが、具体的にどの学年の学習で、具体的にどのような方からどのようなねらいで話を聞く機会があったのか、具体的かつ詳細にご教示ください。

7. 前川氏以外に外部講師を招いている場合、今回と同様に公開授業として行ったのかそうでないのかご教示ください。また、公開とした理由（あるいは公開としなかった理由）も併せてご教示ください。

8. 前川氏を同校に外部講師として依頼したのは、具体的にはいつ頃かご教示ください。特に、報道によれば、3年ほど前から校長が前川氏と面識を得て昨年からの依頼をしていたとのことですが、これは事実でしょうか。また、校長は個人的な関係を基に前川氏を招いたということでしょうか、ご教示ください。

9. 前川氏の公開授業を行うことについて、事前又は事後に保護者から意見や反応等はなかったのかご教示ください。

10. 前川氏の公開授業を行うことについて、事前又は事後に生徒から意見や反応等はなかったかご教示ください。

11. 今回の前川氏の講演による授業について、講演録や録音データ等がありましたら、ご提供ください。

12. 前川氏を講師で招いた際の交通費や謝金の支出はあったのかどうか、あつ

た場合、それらの金額はいくらか。また、それらの経費はどこから出ているのか、具体的にご教示ください。また、同氏以外の外部講師の交通費や謝金の扱いはどうなっているかも併せてご教示ください。

13. 報道によれば、前川氏は今の肩書きを聞かれ「国会参考人です」と答えたと思いますが、これは事実でしょうか。また、この国会参考人とは、いわゆる天下り問題又は加計学園の問題に関して国会に招致されたことを指したものと考えられますが、こうしたことが授業の場において話されたことについて、校長はどのように認識し、どのように生徒や保護者に説明したのか、具体的かつ詳細にご教示ください。
14. 報道によれば、今回の授業には、生徒約300人以外に保護者ら200人が訪れたとありますが、これは事実でしょうか。また、「保護者ら200人」とありますが、このうち、保護者はどの程度参加し、保護者以外の方としてはどのような方がどの程度参加されたのでしょうか、また、動員等が行われた事実があったかなかったか、明確にご教示ください。
15. 学校設置者の名古屋市教育委員会として、上記の経緯を含め、今回の前川氏の講演による授業をどのように判断しているか、お考えをご教示ください。

(以上)

文科省への回答

- 1 前川さんの中学生時代、文部科学省時代、退官後の生き方について、生徒がどう感じたかを生徒同士で共有することにより、キャリア教育の視点で、自分の未来や自分の生き方を創っていくことの参考にしてほしいというねらいです。

総合的な学習の時間は、原則金曜日の5・6限に設定しています。修学旅行の分散学習の事前・事後学習、職業体験学習の事前・事後などは、各学年で実施。外部から講師を招く場合は、全学年でお話を聴くことが多いです。

- 2 ねらいは1と同じ。達成については、この時間の終わりに感想を記入。お話を聴いて、自分なりの考えをもっています。個々の今後の「生きる力」につながっていると考えています。

<生徒の感想>

- ・ 実際にあった不登校の出来事を教えてもらい、「不登校の僕」では、前川さんのことを聞いて、人は変わることができると思いました。(中1)
- ・ 私は夜間中学のことで衝撃を受けた。今になって学校に通ったことがない人がいないと思っていたし、昔の話だと思っていたけれど、他人事では無いと思った。(中2)
- ・ いくつになっても学びたい人がいると分かったので、中学生の僕も一生懸命学ぼうと思った。すごいお方だと思った。(中3)

- 3 天下り問題は、文科省ひいては国家公務員全体の問題であると認識しています。また、パー云々については、良心的な目的であったことが報道されています。いずれも今回の講演を依頼する障害になると考えませんでした。

- 4 回答3参照。

生徒には先入観や思い込みなしで話を聴いてもらおうと意図したので、事前に特定の事柄だけを詳しく説明する必要はないと考えました。保護者や関係者向けの案内に、簡単なプロフィールは載せました。「この方はどんな方だろう？」と話の中身だけでなく、話し方やふるまいなどから感じさせたい。その感じ方は個々によって違い、この違いを共有することにとっても意義があると考えています。

- 5 開かれた学校、開かれた教育課程の一つ。保護者、地域の方々が、学校に関心を持ち、実際の中学生と接したり、オブザーブしていただいたりして、フィードバックをもらい、本校の教育活動に生かしています。

<大人からのフィードバック例>

- ・ 自ら学び自ら考える力をつける授業に熱心に取り組んでみえた姿勢に頭が下がります。大人も既成概念にとらわれず、自ら学び自ら考える姿勢が生徒の手本になると思います。
- ・ たくさんの大人（保護者以外）の方々の参加に注目の高さを感じました。生徒

さんが素直だと感じました。このまま新しいことに恐れず挑戦し続けていただけたらと思います。また、訪れたくなる学校でした。

- 6 2016.9.2 大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子さんによる全校道徳、地域、保護者も参加
- 2016.12.5 日本舞踊西川流家元西川千雅さんによる道徳授業、地域、保護者にも公開
- 2017.10.6 防災ジレンマゲーム”クロスロード” 全中学生+小学生+保護者、地域住民も一緒に参加
- 2018.1.6 日本ど真ん中祭りの創始者 水野孝一さんによる全校道徳授業、地域、保護者にも公開
- 2018.3.9 避難所運営ゲーム“HUG”体験 全校生徒+保護者+地域住民+区役所職員
*公開授業は、開かれた学校づくりを目指しています。

<地域の方からのメッセージ>

- ・ 一般参加を受け入れる公開授業の一体感は素晴らしい取り組みだと思います。生徒も大人も良い刺激を受けられると思います。
- ・ 八王子中学校の校長先生のおかげで、公開授業は3回聴くことができました。地域や学区とのつながりが深まり、とても良い催しだと思います。

7 5、6で回答済み

- 8 4年前の全国中学校長会の総会や研究大会で、前川さんによる文科省の説明や講演を2回聴きました。次期学習指導要領の特徴や背景の説明はとてもわかりやすいものでした。昨年夏に前川さんに久しぶりにお会いした時に、本校の生徒への講演を依頼しました。総合的な学習の時間に、未来の日本について、自分で考え、生きる力が重要となって来ることをキャリア教育の視点とともにわかりやすくお話しいただけると思いました。校長として前川さんが一番適していると思ったからです。

9 事前、事後とも、ポジティブな反応ばかりいただいています。

10 事前には、何も反応はありません。

事後は、お話を聞いてのワークシートには、ポジティブな反応ばかり。中3の生徒との面談の中では、夜間中学校のことが印象に残っており、人の役に立つことをしたいという生徒の思いを聞きました。

11 まとめたものはあります。

記録用として、録画したものはありますが、前川さんからは、他に見せてもよいという許可はいただいております、ご提供は差し控えさせていただきます。

12 名古屋市教委の「笑顔いっぱい絆づくり推進事業」の一環として、交通費込みで、

50,000 円を執行しました。事前に市教委に計画等を提出しています。

- ・ 2016年9月 木村泰子さん(大阪)
「夢育(キャリア教育)・生命尊重教育推進事業」で、交通費込み50,000円を執行
- ・ 2016年12月 西川千雅さん(名古屋)
「道徳教育講師活用支援事業」で、10,000円を執行
- ・ 2018年1月 水野孝一さん(名古屋)
「道徳教育講師活用支援事業」で、10,000円を執行

13 「肩書きは？」と前川さんにお尋ねしたところ、「福島駅前学習支援ボランティア講師、厚木市えんぴつの会学習支援ボランティア講師、国会参考人」と答えられました。「国会参考人」と答えられたことについて、特に、つつこんだり、説明したりせず、全くスルーしました。このことを生徒にわざわざ説明する必要はないと判断したからです。

14 大人 約200人

- ・教職員 30人
- ・保護者 約30人
- ・学区・北区内住民 約100人
- ・教育に関心のある方 約40人






動員は一切ありません。

15 八王子中学校における総合的な学習の時間の指導計画に基づき、キャリア教育の視点で行われたと把握しています。また、「笑顔いっぱい絆づくり推進事業」の一環として行われた講演と捉えています。

供覧・決裁

平成30年3月7日

3/6付文科省からの
八王子中学において
実施された「全校一斉
総合公開授業」に
ついての追加質問の
回答を送付してよろ
しうか。

室長	首席	森義主幹	山田主幹	片岡主幹	加賀主任	久木田主任	松山主任
		/	/	/		/	
後藤主任	山口主任	菊地係長	石田主査	南主査			
	/	/	/	/			

(最終: )

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2018年3月6日火曜日 8:35
宛先: [REDACTED]
件名: 【追加質問】名古屋市立八王子中学校での総合的な学習の時間について（前川喜平氏の講演の授業）
添付ファイル: 名古屋市教委追加質問（送付）.zip

名古屋市教育委員会 学校教育部指導室 [REDACTED] 指導主事 様

お世話になっております。文部科学省教育課程課の [REDACTED] です。

八王子中学校における総合的な学習の時間についてのお尋ねにつきまして、お忙しいところご回答頂きましてありがとうございます。

恐れ入りますが、追加で確認をさせて頂きたく、添付のファイルの追加質問につきまして、ご回答頂きますようお願いいたします。

つきましては、ご多忙の所誠に恐れ入りますが、3月7日（水）正午までにご回答頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

※開封時のパスワードは、前回同様「111111111111」（1を12回）で設定しております。

[REDACTED] 拝

[REDACTED]
文部科学省初等中等教育局教育課程課課長補佐

TEL : 03-5253-4111（内線 2898）

03-6734-2903（直通）

Fax : 03-6734-3734

E-mail : [REDACTED]

本年2月16日に名古屋市立八王子中学校において実施された
「全校一斉総合」公開授業についての追加質問

八王子中学校の総合的な学習の時間に関する質問への回答に関し、取り急ぎ、下記について追加で確認させて頂きたく、平成30年3月7日(水)正午までに書面にてご回答願います。なお、必要に応じてこれ以外にも改めて質問をさせて頂く可能性や、今回のご回答を踏まえ、書面にて又は直接ご確認をさせて頂く可能性がありますので、ご承知おきください。

記

1. 回答3について

「天下り問題は、文科省ひいては国家公務員全体の問題であると認識しています。(中略)いずれも今回の講演を依頼する障害になると考えませんでした。」とありますが、

- ・前川氏は、いわゆる天下り問題について自らが直接関与したことが認められ、省全体の責任者としての責任のみならず、本人自らの非違行為を理由として停職相当とされましたが、校長はこの事実をご認識されていたのでしょうか。
- ・また、このような事実関係を前提とした場合、このような責任を問われた方が、道徳教育を行う学校において授業を行ったことについて、改めて校長の見解を具体的にご教示ください。

1-2. 質問「1」にあるような責任を問われた方が学校において授業を行ったことに関する名古屋市教育委員会としての見解を具体的にご教示ください。

2. 回答3について

「また、バー云々については、良心的な目的であったことが報道されています。いずれも今回の講演を依頼する障害になると考えませんでした。」とありますが、報道の中には、出会い系バーに、頻繁に出入りしていたことや教育行政のトップとして不適切な行動であること、「文部科学省は青少年の健全育成などを所管しているのだから、そのトップは当然、一般よりも厳しい倫

理行動規定を自ら課さなければならない。違法な店ではなかったとしても、国民から不適切な行動だと言われても仕方がなく、疑われるような行動は取るべきではない」といった報道も見られます。これらの報道について、校長は認識されていたのでしょうか。また、これらの報道を含めて考えた場合、今回前川氏を招いた判断は校長としてどのように認識されているか、改めて具体的にご教示ください。

2-2. 質問「2」について、名古屋市教育委員会としての見解を具体的にご教示ください。

3. 回答4について

「生徒には先入観や思い込みなしで話を聴いてもらおうと意図したので、事前に特定の事柄だけを詳しく説明する必要はないと考えました。」とありますが、実際に生徒には事前又は当日に、前川氏をどのように紹介されたのか、具体的にご教示ください。全く肩書きや経歴などは触れないで紹介されたのでしょうか。

4. 回答4について

「保護者や関係者向けの案内に、簡単なプロフィールは載せました。」とありますが、「簡単なプロフィール」とは具体的にはどのようなものなのでしょうか、具体的にご教示ください。

5. 回答6について

木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験を招いた授業について、これらの方は全て総合的な学習の時間において招かれたのか、道徳の時間で招かれたのか、それぞれご教示ください。回答6の文面からすると、今年度の総合的な学習の時間で招かれたのは前川氏のみとも読み取れるのですが、それでよろしいでしょうか。

6. 回答6について

木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験を招いた授業については、保護者や地域住民はどれほどの人数が参加されたのか具体的にご教示ください。

7. 回答9及び10について、

保護者及びの生徒からはポジティブな反応ばかりとのことですが、ネガティブな反応は全くなかったと理解してよろしいでしょうか、ご教示ください。

8. 回答11について

本授業は、マスコミなどにも全て公開で開催されたものと理解しており、録画記録を外部に提出することについて、本人の許可が必要とされる理由をご教示ください。また、「まとめたもの」についてはご提供頂けないでしょうか。

9. 回答13について

「肩書きは？」と前川氏に尋ねたのは、どのタイミングであったのかご教示ください。(冒頭の校長による前川氏紹介の際か、司会による質疑応答の際か)

10. 回答13について

『国会参考人』と答えられたことについて、特に、つつこんだり、説明したりせず、全くスルーしました。」とのことですが、「国会参考人」という言葉は生徒達には何の注釈もなく受け入れられ、理解される用語でしょうか、ご教示ください。

11. 回答14における

「大人200人のうち、

- ・学区・北区内住民 約100名、
- ・教育に関心のある方 約40名について」

(1) これらの方々には、どのようにして授業の案内を出されたのか、具体的にご教示ください。

(2) また、木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験の授業の際にも同様な方法で学区・北区内住民等に案内をされたのでしょうか、ご教示ください。

(以上)

本年2月16日に名古屋市立八王子中学校において実施された
「全校一斉総合」公開授業についての追加質問

八王子中学校の総合的な学習の時間に関する質問への回答に関し、取り急ぎ、下記について追加で確認させて頂きたく、平成30年3月7日(水)正午までに書面にてご回答願います。なお、必要に応じてこれ以外にも改めて質問をさせて頂く可能性や、今回のご回答を踏まえ、書面にて又は直接ご確認をさせて頂く可能性がありますので、ご承知おきください。

記

1. 回答3について

「天下り問題は、文科省ひいては国家公務員全体の問題であると認識しています。(中略)いずれも今回の講演を依頼する障害になると考えませんでした。」とありますが、

- ・前川氏は、いわゆる天下り問題について自らが直接関与したことが認められ、省全体の責任者としての責任のみならず、本人自らの非違行為を理由として停職相当とされましたが、校長はこの事実をご認識されていたのでしょうか。

A：辞任されたこと以上のことは知りません。

- ・また、このような事実関係を前提とした場合、このような責任を問われた方が、道徳教育を行う学校において授業を行ったことについて、改めて校長の見解を具体的にご教示ください。

A：すでに述べたとおりです。今回の授業は道徳の授業ではありません。

- 1-2. 質問「1」にあるような責任を問われた方が学校において授業を行ったことに関する名古屋市教育委員会としての見解を具体的にご教示ください。

A：八王子中学校における総合的な学習の時間の指導計画に基づき、校長が判断した方にキャリア教育の視点で講演いただいたと把握しています。また、「笑顔いっぱい絆づくり推進事業」を活用して行われた講演と捉えています。

2. 回答3について

「また、バー云々については、良心的な目的であったことが報道されています。いずれも今回の講演を依頼する障害になると考えませんでした。」とありますが、報道の中には、出会い系バーに、頻繁に出入りしていたことや教育行政のトップとして不適切な行動であること、「文部科学省は青少年の健全育成などを所管しているのだから、そのトップは当然、一般よりも厳しい倫理行動規定を自ら課さなければならない。違法な店ではなかったとしても、国民から不適切な行動だと言われても仕方がなく、疑われるような行動は取るべきではない」といった報道も見られます。これらの報道について、校長は認識されていたのでしょうか。また、これらの報道を含めて考えた場合、今回前川氏を招いた判断は校長としてどのように認識されているか、改めて具体的にご教示ください。

A：いろいろな報道があったことは承知しております。私が前川さんをお願いしたのは、私が直にお会いしてお聞きしたお話や私が感じた前川さんの人となりから判断したものであり、生徒や地域の方に直にお話を聞いてもらい、判断してもらえばよいと考えた次第です。

2-2. 質問「2」について、名古屋市教育委員会としての見解を具体的にご教示ください。

A：校長が報道及び直接話を聞いた内容から総合的に判断したものと捉えています。

3. 回答4について

「生徒には先入観や思い込みなしで話を聴いてもらおうと意図したので、事前に特定の事柄だけを詳しく説明する必要はないと考えました。」とありますが、実際に生徒には事前又は当日に、前川氏をどのように紹介されたのか、具体的にご教示ください。全く肩書きや経歴などは触れないで紹介されたのでしょうか。

A：「元文科省の役人の方で、これからの日本や教育についてわかりやすくお話ししてくれる方です。」と2週間ほど前の全校集会で説明しました。

4. 回答4について

「保護者や関係者向けの案内に、簡単なプロフィールは載せました。」とありますが、「簡単なプロフィール」とは具体的にはどのようなものでしょうか、具体的にご教示ください。

A : ちらしに掲載したプロフィール

1955年奈良県生まれ。東京大学法学部卒業後、1979年文部省(当時)へ入省。宮城県教育委員会行政課長などを経て、2001年に文部科学省初等中等教職員課長、2010年に大臣総括審議会、2012年に官房長、2013年に初等中等局長、2014年に文部科学審議官、2016年に文部事務次官を歴任。2017年1月、事務次官を退任。記者会見で「行政がゆがめられた」と発言し注目を浴びる。今年、7月には国会中審査に参考人として出席。現在は自主夜間中学のスタッフ、学習支援ボランティアや教育についての講演活動を行っている。

5. 回答6について

木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験を招いた授業について、これらの方は全て総合的な学習の時間において招かれたのか、道徳の時間で招かれたのか、それぞれご教示ください。回答6の文面からすると、今年度の総合的な学習の時間で招かれたのは前川氏のみとも読み取れるのですが、それでよろしいでしょうか。

- A : ・木村泰子さん : 総合
・西川千雅さん : 道徳
・クロスロード : 総合
・水野孝一さん : 道徳
・前川喜平さん : 総合
・HUG : 総合

6. 回答6について

木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験を招いた授業については、保護者や地域住民はどれほどの人数が参加されたのか具体的にご教示ください。

- A・木村泰子さん：保護者＋地域で、約30人
- ・西川千雅さん：保護者＋地域で、約10人
- ・クロスロード：保護者＋地域で、約40人
- ・水野孝一さん：保護者＋地域で、3人
- ・HUG：保護者＋地域で、約50人参加予定

7. 回答9及び10について、

保護者及びの生徒からはポジティブな反応ばかりとのことですが、ネガティブな反応は全くなかったと理解してよろしいでしょうか、ご教示ください。

A：まったくございません。

8. 回答11について

本授業は、マスコミなどにも全て公開で開催されたものと理解しており、録画記録を外部に提出することについて、本人の許可が必要とされる理由をご教示ください。また、「まとめたもの」についてはご提供頂けないでしょうか。

A：まとめたものは、本校の教職員、学校評議員向けに作成したものです。前川さんのご了解をいただいておりますのでお見せできます。(PDF④参照)

9. 回答13について

「肩書きは？」と前川氏に尋ねたのは、どのタイミングであったのかご教示ください。(冒頭の校長による前川氏紹介の際か、司会による質疑応答の際か)

A：校長である私が、私の話から前川さんにバトンタッチする際です。

10. 回答13について

『国会参考人』と答えられたことについて、特に、つつこんだり、説明したりせず、全くスルーしました。」とのことですが、「国会参考人」という言葉は生徒達には何の注釈もなく受け入れられ、理解される用語でしょうか、ご教示ください。

A：事前に配布したちらしに掲載したプロフィールの中に、「今年、7月には国会中審査に参考人として出席。」(PDF③参照)と記載されています。前川さんは「国会参考人」とそのことを省略して話されたものと推察していません。特に説明はしていませんが、理解している生徒はいるものと考えています。

11. 回答 14 における

「大人 200 人のうち、

- ・学区・北区内住民 約 100 名、
- ・教育に関心のある方 約 40 名について」

(1) これらの方々には、どのようにして授業の案内を出されたのか、具体的にご教示ください。

A：学区にたいしては、学区の自治会の定例会議で、学校からの案内として紹介しました。

北ホームニュースの方から、「事前案内を載せて良いですか？」と聞かれ、前川さんが了解されましたので、開催 1 週間前の土曜日の北ホームニュースで紹介されました。

(2) また、木村泰子氏、西川千雅氏、防災ジレンマゲーム“クロスロード”、水野孝一氏、避難所運営ゲーム“HUG”体験の授業の際にも同様な方法で学区・北区内住民等に案内をされたのでしょうか、ご教示ください。

A：前川さんの件と同様です。(PDF①～③参照)

(以上)

平成30年1月15日

保護者 様

名古屋市立八王子中学校長
上 井 靖

公開授業「全校一斉総合」のご案内

寒の入りを迎え、寒さもひときわ厳しくなりました。皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、この度、2月16日（金）「全校一斉総合」を公開授業とさせていただきます。今回は、前文部科学省事務次官である前川喜平さんをお招きして、誰もが安心して生活できる日本となるために、子どもたちに求められる力や学校・地域・家庭に求められる変化についてお話していただきます。子どもたちが学ぶ様子をご覧いただくだけでなく、保護者の皆様にも学んでいただける機会となります。たくさんの方に参加くださいますようご案内申し上げます。

1 日 時

平成30年2月16日（金） 5・6限【 13:00～14:20 】

※ 受付は12:40頃から始めます。13:00までにはお越しください。

2 場所

八王子中学校 体育館

3 講師 前川 喜平 さん【前文部科学省事務次官】

4 授業テーマ 「これからの日本を創るみなさんへのエール
～誰もが安心して生きていける学校・地域・社会をつくるために～」

5 内容 これからの教育やこれからの日本のために、学校・地域・家庭に求められる変化について、文部科学省等での経験を踏まえてお話していただきます。また、これから日本がどうなっていくのか、その未来を切り拓くために子どもたちに必要となってくる力は何かなど中学生にエールを送っていただきます。

6 お願い

- (1) 上履きは、各自でご用意ください。
- (2) 自動車での来校はご遠慮ください。また、自転車でお越しの際は、正門から入って、正面の自転車置き場にお停めください。
- (3) 受付は体育館の入り口にあります。お子様の名前に○をつけていただき、体育館後方の保護者席におかけください。
- (4) 写真撮影、ビデオ撮影はご遠慮ください。

平成30年1月15日

関係者 様

名古屋市立八王子中学校長
上 井 靖

公開授業「全校一斉総合」のご案内

寒の入りを迎え、寒さもひととき厳しくなりました。皆様方には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、この度、2月16日（金）「全校一斉総合」を公開授業とさせていただきます。今回は、前文部科学省事務次官である前川喜平さんをお招きして、誰もが安心して生活できる日本となるために、子どもたちに求められる力や学校・地域・家庭に求められる変化についてお話していただきます。子どもたちが学ぶ様子をご覧いただくだけでなく、関係者の皆様にも学んでいただける機会となります。たくさんの方に参加くださいますようご案内申し上げます。

1 日 時

平成30年2月16日（金） 5・6限【 13:00～14:20 】

※ 受付は12:40頃から始めます。13:00までにはお越しください。

2 場所

八王子中学校 体育館

3 講師 前川 喜平 さん【前文部科学省事務次官】

4 授業テーマ 「これからの日本を創るみなさんへのエール

～誰もが安心して生きていける学校・地域・社会をつくるために～


5 内容 これからの教育やこれからの日本のために、学校・地域・家庭に求められる変化について、文部科学省等での経験を踏まえてお話していただきます。また、これから日本がどうなっていくのか、その未来を切り拓くために子どもたちに必要となってくる力は何かなど中学生にエールを送っていただきます。

6 お願い

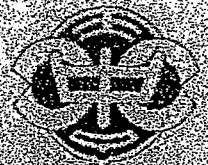
- (1) 上履きは、各自でご用意ください。
- (2) 自動車での来校はご遠慮ください。また、自転車でお越しの際は、正門から入って、正面の自転車置き場にお停めください。
- (3) 受付は体育館の入り口にあります。受付名簿に所属（職業）や名前をお書きください。
- (4) 写真撮影、ビデオ撮影はご遠慮ください。

7 お問い合わせ先

名古屋市立八王子中学校 Tel : 052-911-6605 Fax : 052-991-9265

担当者 : 

Hachioji JHS Open School



公開授業

全校一斉総合

「総合的な学習の時間」 授業テーマ

これからの日本を創るみなさんへのエール
～誰かが安心して生きていける
学校・地域・社会をつくるために～

日時 平成30年7月16日
13:00～14:20

場所 名古屋市立八王子中学校
体育館

講師 前川 喜平さん
前文部科学省事務次官



1955年奈良県生まれ。東京大学法学部卒業後、1979年に文部省（当時）へ入省。宮城県教育委員会行政課長などを経て、2001年に文部科学省初等中等教職員課長。2010年に大臣総括審議官、2012年に宮房長、2013年に初等中等教育局長、2014年に文部科学審議官、2016年に文部事務次官を歴任。2017年1月、事務次官を退任。記者会見で「行政がゆがめられた」と発言し注目を浴びる。今年、7月には国会中審査に参考人として出席。現在は自主夜間中学のスタッフ、学習支援ボランティアや教育についての講演活動を行っている。

自分らしく生きるとは？ 自分らしく学ぶとは？
これからの社会をみんなが飛躍していくためのこと

名古屋市立八王子中学校
名古屋市北区清水四丁目4番1号 TEL052911-6605

差出人:

送信日時:

2018年3月5日月曜日 17:05

宛先:

件名:

RE: 【再送】【質問】名古屋市立八王子中学校での総合的な学習の時間について（前川喜平氏の講演の授業）

添付ファイル:

文科省への回答：八王子中.doc

文部科学省初等中等教育局教育課程課課長補佐

様

いつもお世話になっております。

先日の質問の回答を送付させていただきます。

よろしく申し上げます。

名古屋市教育委員会 学校教育部 指導室

指導主事

差出人: [REDACTED]
送信日時: 2018年3月7日水曜日 11:58
宛先: [REDACTED]
件名: RE: 【追加質問】名古屋市立八王子中学校での総合的な学習の時間について（前川喜平氏の講演の授業）
添付ファイル: 名古屋市教委追加質問と回答<文科省送付>.docx; Hchioji20180307.pdf

文部科学省初等中等教育局教育課程課課長補佐

[REDACTED] 様.

いつもお世話になっております。
回答と資料を送付させていただきます。
ご確認お願いいたします。

名古屋市教育委員会 学校教育部指導室

[REDACTED]